



きよた かいと
工事部 清田 海斗

株 株式会社藤栄設備、工事部の清田海斗さんは、成長株として期待されている若手社員の一人。2017年に入社し、今では職長として現場を取り仕切っています。そんな清田さんの、これまでの軌跡に迫ります。

印象に残っている出来事を教えてください。

まだ入社して数か月の頃、先輩のお手伝いとして入った渋谷駅東棟という現場が印象深く残っています。その現場では、先輩の雇用形態が職長から施工管理へ急に変更されるという、イレギュラーな事態が発生。そこで「リーダーみたいな役割をやってみるか?」と言われ、最初はやる気に満ち溢れていました。

しかし、自分の未熟さがわかってくるにつれて、気持ちが押しつぶされそうに。まだ知識や経験が足りなかったことが原因で、現場に遅れが生じてしまいました。それでも何とか続けられたのは、周りに聞くことができる人、助けてくれる人の存在があったから。

元々職長として入った先輩が現場にいたので、その方もサポートしてくれました。途中からは別の先輩が職長として、また課長も応援に入ってくれたおかげで助かったのです。

その中では、失敗などもあったのでしょうか。

渋谷駅東棟の地下でスリーブを一人で担当していたとき、補強材の施工が甘かったため、配管が壁を通らなくなってしまうことがありました。どうすればいいのかわからず、途方に暮れてしまいましたね。結局、コンクリートの壁を壊して穴を開けるといふ、大がかりな作業に。課長と応援に来てくれた先輩が穴を開けてくれたのですが、ものすごく大変で……。自分のミス一つで、こんな事態になってしまうのだと、心苦しい心境でした。渋谷駅東棟は、私にとってキーとなった現場です。若い社員がもつと経験を積んで、先輩がたの知識を受け継がなくてはいけない。社会人としての意識を向上させてくれた経験となりました。

北青山2丁目の現場も大変だったと聞きしましたが、いかがでしたか。

北青山2丁目の現場は、成功経験がほとんどありませんでした。入社3〜4年目で仕事にも慣れ、自信もついてきた頃。いざ職長をやってみたものの、全くうまくいかず挫折感を味わいました。難しい現場ではなかったのですが、元請けとの連携がうまくいかず、的確な指示を出すことができなかった。他の現場から人を派遣してもらい、何とか作業で終わった感じですね。

現在進行中の現場でも職長を任されていますが、北青山でうまく立ち回れなかった記憶が、まだ心に残っています。今回の打ち合わせは問題なく進み、今のところ現場は荒れていません。でも、知識も経験も足りていない状態なので、とにかくミスをしたくないよう、そして更に成長できるよう頑張っています。

気分転換になる趣味などはお持ちですか?

インドアも、アウトドアも好きです。藤栄設備に入ってからの日休

仕事を続ける上でのモチベーションを教えてください。

一緒に働いている人たちが、とても大切です。皆、良い人ばかりなので。渋谷駅東棟では、もし課長が応援に来てくれなかったら、私はこの会社にいなかったかもしれない。社長も、社員の前では厳しい人なので、最初は苦手でした。でも、私が「会社を辞めよう」と思ったとき、一対一で話をする機会を作ってくださり、これまでの社長とは違う接し方をしてくれたのです。「社長」ではなく「藤原康裕」個人として、腹を割って話してくれた。立場として厳しい一面を見せていますが、心から社員のことを考えてくれているのだと、気づきました。

私は自分自身のために頑張るタイプではないのですが、「自らが成長することで誰かの役に立てる」「周りが喜んでくれる」「会社の利益になる」と思うと、やる気が出るのです。藤栄設備の人々のため、社長のためにも成長していきたいと願っています。

「まずは経験を積み、一つの現場をきちんと納められるようになりたい。いずれは先輩方のように、大きな現場の職長をするのが目標です」と語る清田さん。

常に前を見据えながら、清田さんはこれからも一歩ずつ、着実に歩みを進めていくでしょう。

企業情報

設立年：平成6年5月27日
年商：3.6億円
従業員数：27名
(従業員19名、建設就労者2名、実習生6名)

※2019年3月時点

2020年の ありがとう

先輩から後輩へ
2020年の感謝を込めてメッセージ！
今回は3名の方に伺いました。

FROM → TO



課長
あかほし ひでのり
赤星 秀典さん



あらい しゅんすけ
新井 俊祐さん

担当している現場に、私の代理として打ち合わせや調整をしてくれたので感謝しています。現場の所長から上長の私に連絡が来ることは一切なかったので、完璧にこなしてくれたのだと感心しています。これからステップアップするためには、経験を積んで余裕を持つことが大切だと思うので頑張ってください！応援しています！

FROM → TO



課長
むらた こういち
村田 浩一さん



ファンसान
アインさん

今年はいんさんと共に担当する現場がとても多かったです。この一年で日本語が上達したと思います。問題が起きて一人で解決できるようになり、とても成長を感じています！海外に出て、言語を学びながら仕事することは苦勞することだと思うので尊敬しています。時々シャイなことがあるので、遠慮せず意見を発信しても良いと思います！これからも向上心を忘れずに頑張ってください！

FROM → TO



いいおか とみお
飯岡 富男さん 会社・社長に

コロナで経済が落ち込んでいるにも関わらず、雇用し続けていただいていることに非常に感謝しています！これからもよろしくお祈りします！

FROM → TO



いいおか とみお
飯岡 富男さん



ドヴァン
ティエンさん

以前一緒に仕事をしていた虎ノ門の現場では、私の体調のこと気遣って、高所の作業や重い荷物の運搬などを積極的に引き受けてくれました。私ももう若くないので(笑)非常に助かりました！実習生を卒業し、社員になったティエンさん。これからの活躍を期待しています！

マイホーム 自慢



今回は3名の方々にマイホームを購入した経緯やお気に入りのスペースなどを教えてもらいました。マイホーム購入を迷われている方は、彼らに相談してみてもはいかがでしょうか？



あらい しゅんすけ
新井 俊祐さん



■マイホーム購入の流れ

実はマイホームの購入を決めるまで、一度も内見をしませんでした(笑)妻が私の代わりに下調べや内見を行ってくれたからです。妻によると決め手は二つ。一つ目は広さ、二つ目は妻の実家が近いこと。妻や子どもの方が多くの時間を家で過ごすので、「嫁が良いと思えばなんでも良い」と思っていました。結果的には、私個人としても納得できる物件を購入できました。

■休日の過ごし方

「ずっと」と言ってもいいほど、リビングで子どもたちと過ごしています。子どもたちのために料理を作ったり、自分のお酒のつまみを用意したり……。たまにはアクティブにBBQをすることもあります。不思議なことに、家が広いおかげで以前よりも家族で過ごす時間が増えました(笑)

■アドバイス

私は知り合いに大工や家電屋がいたので、スムーズに入居後の準備を進めることができました。マイホーム購入を考えている人は私に連絡ください！



おがわ ゆうじ
小川 雄司さん



■マイホーム購入の流れ

2019年9月に購入しました。購入を考え始めたきっかけは子どもができ、住んでいたアパートが狭く感じるようになったこと。1年かけ、100軒ほど内見する中で妻も私も納得する物件が見つかったので、購入を決意しました。

■マイホーム一押しポイント

一つ目は1階のカウンターキッチンです。妻が料理をしながら、リビングの子どもの様子を見ることができます。二つ目は、自分で木材を用いて作ったフェンス。周囲から家の様子が見えないので、のんびりとくつろぐことができます。三つ目は庭。私は物件に関して「こだわりらしいこだわり」はなかったのですが、唯一こだわったのが庭です。2歳で動きたがりの子どもとプールで遊んだり、家族でBBQしたりしています。

■購入後の感想

購入前は「ローンを返せるだろうか」「場所が合わなかったらどうしよう」など、様々な不安がありました。購入後はそれらのことが全て気にならなくなりました！自分も妻もこれまで一軒家に住んだことがなかったので、その分マイホームに対する思い入れは強く、これからもこの家を大切にしていきたいです。



▲自身で貼った壁紙のカウンターキッチン



こじま たかひろ
小島 孝博さん

■マイホーム購入の流れ

購入したのは今年の8月です。子どもたちが喜ぶような家を建てたいという思いから広さにこだわっていて、実際にリビングは22畳。子どもたちが家の中でも不自由なく遊べるよう、室内で遊べるようなジャングルジムや滑り台を用意しました。

■家の中の憩いの場

屋根裏部屋です。以前住んでいたアパートでは1人の時間はあまり取れませんでした。しかし、今の家は屋根裏部屋があり、そこに自分の好きなものを並べ、趣味の時間を満喫しています。

■将来、家を購入したい方にアドバイス

マイホーム購入は人生の中でもかなり大きな決断だけに、かなり迷ってしまう方も多いと思います。そのため、最後は「買えるなら買おう！」という思い切りの良さを持てるかが大事だと感じました。